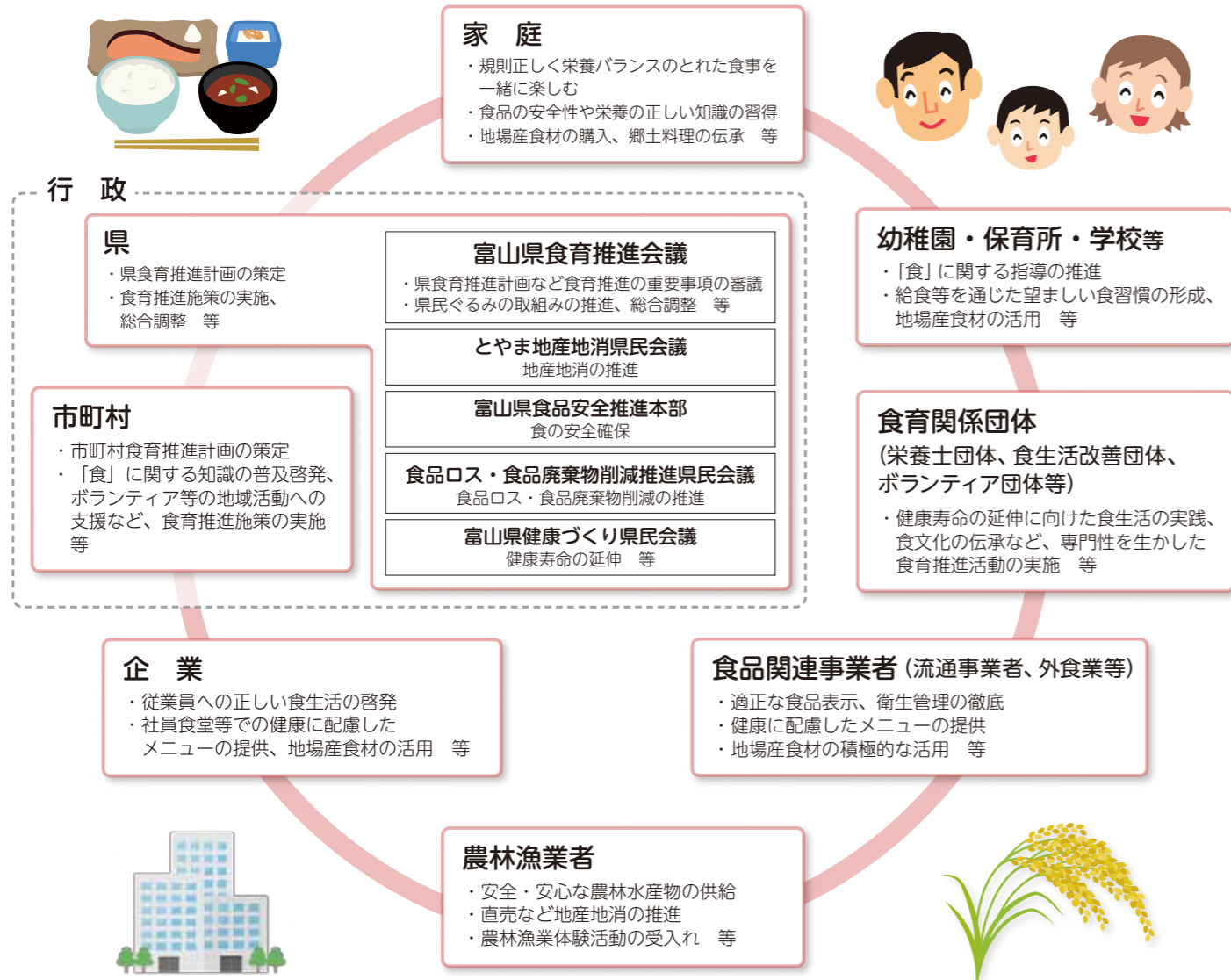


食育の推進体制

県民運動として食育の取組みを進めます

富山県食育推進会議を中心に、家庭と地域、食育に係るさまざまな関係機関や団体が連携して、県民運動として食育の取組みを推進します。



こんなことも食育の取組みです

できることから始めてください

家族一緒に料理する

県産食材を購入する

朝食をしっかりと取る

など

- 食育の知識や技術を持った「食育リーダー」(栄養士、食生活改善推進員、調理師等)を派遣する制度があります。地域や学校での食育講座の開催などにぜひご活用ください。

お問い合わせ先

富山県食育推進会議事務局(富山県農林水産部農林水産企画課)
電話:076-444-3368 FAX:076-444-4407

ホームページ

<http://www.pref.toyama.jp/sections/1600/syokuiku/index.html>

第3期 富山県食育推進計画

生涯にわたる健康で豊かな生活を食育で!

ライフステージに応じた食育

健康寿命の延伸に向けた食育

食の循環や環境を意識した食育



富山県食育推進会議



ライフステージに応じた！

健康寿命の延伸へ！

食の循環や環境を意識！

食育推進の3つの柱と8つの施策

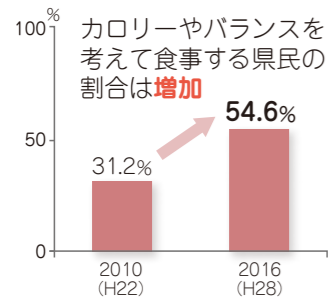
取組みの例

重点

- 子ども・若者世代への取組み
- 食育の実践につながる取組み

目標指標 (目標：2021年度)

I 富山の「食」に着目した食育の推進



引き続き取り組めます

1 食育県民運動の展開

- 食育講座の開催やHP、SNSの活用等による食育実践の啓発
- 関係機関の連携による県民ぐるみの取組みの推進

2 地産地消の推進や生産者と消費者の交流

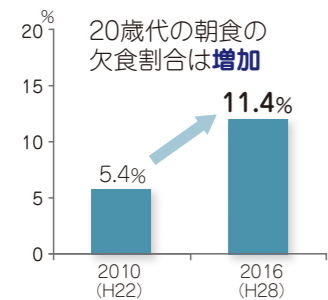
- 野菜・果実等の生産拡大、直売所・インショップ等への支援
- 「県産品購入ポイント制度」の充実
- 生産者や食への感謝の心を育む農林漁業体験活動の充実



3 魅力ある食文化の継承・創造

- 「三世代ふれあいクッキングセミナー」の開催支援、「とやま食の匠」の活動
- 「富山県ふるさと認証食品」の普及など新たな製品の開発支援

II ライフステージに応じた健康増進につながる食育の推進



取組みを強化します

1 子どもに対する食育の推進

- 「早寝早起き朝ごはん」運動など、望ましい食習慣の形成の推進
- 「とやま家族ふれあいウィーク」などでの、家族揃っての食事の大切さの啓発
- 栄養教諭や食育リーダーによる保護者への食育活動の充実
- 学校給食への県産食材の利用拡大、農林漁業体験活動の充実

2 若者世代に対する食育の推進

- 一人暮らしの大学生や社会人等を対象とする調理教室等の充実
- 減塩や野菜摂取促進メニューを提供する「健康寿命日本一応援店」の取組み
- 農林漁業体験活動の充実

3 働き盛り世代・高齢者に対する食育の推進

- よく噛んで味わって食べる大切さの啓発、高齢者の低栄養の予防
- 食の経験を生かした高齢者や食育リーダーによる活動の支援

III 食の安全・安心や食の循環を意識した食育の推進



食品ロス等削減運動のシンボルマーク

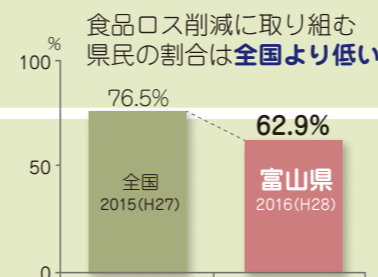
1 食の安全確保の推進

- 食の安全に関する情報提供の充実、適正な食品表示の推進
- とやまGAPに基づく生産管理やHACCP手法による衛生管理の推進

2 食の循環や環境を意識した食育の推進

- 「3015運動」の啓発など食品ロス等の発生を減らす食生活の推進
- 食への感謝のこころを育む農林漁業体験活動の推進

取組みを強化します



	現状 (2016)	目標 (2021)
1 食育に関心がある県民 (成人)	91.2%	95%以上
2 カロリーやバランスを考えて食事をする県民 (成人)	54.6%	60%以上
3 「富山型食生活」を実践している県民 (成人)		
・ご飯を1日に1回以上食べる	93.9%	100%
・野菜を1日に350g (小鉢5皿程度) 取る	26.7%	50%以上
・魚介類を1日に1回以上取る	68.4%	80%以上
4 県産食材 (野菜・いも類) 産出額	64億円	79億円以上
5 直売所・インショップ販売額	36.1億円	45億円以上
6 「地産地消『とやまの旬』応援団」登録数	4,458	6,500以上
7 農林漁業体験者数	58,877人	64,500人以上
8 「とやま食の匠」派遣回数	40回	60回以上
9 「富山県ふるさと認証食品」数	313	350以上

	現状 (2016)	目標 (2021)
10 朝食を欠食する県民の割合		
小5	0.8%	限りなくゼロに近づける
中2	2.0%	限りなくゼロに近づける
20歳代	11.4%	5%以下
30歳代	3.8%	5%以下
11 学校給食における県産食材の利用量	510t	700t以上
12 家族で朝食又は夕食を取る県民 (成人)	91.8%	95%以上
13 脂肪から摂取するエネルギー比率		
20歳代	28.3%	20%以上 30%未満
30歳代	27.1%	20%以上 30%未満
14 食塩の1日当たり摂取量 (成人)		
男性	11.0g	8g未満
女性	9.1g	7g未満
15 肥満者 (20~60歳代男性)	29.5%	25%以下
16 低体重者 (20~30歳代女性)	23.1%	15%以下

	現状 (2016)	目標 (2021)
17 食品表示が適正な店舗	97.8%	100%
18 食品ロス削減のための取組みを行っている県民の割合	62.9%	80%以上